

○議長（河野） 12番、岡田芳正君。

○12番（岡田） 議長、12番、岡田です。

○議長（河野） 岡田君。

○12番（岡田） 通告に従い、一般質問をいたします。

「木造十一面観音立像の公開再開はいつから」。

現在、綾川町立生涯学習センターにおいての展示は、展示環境の整備のため公開を中断となっておりますが、幾年月が経過しており、国の重要文化財である木造十一面観音立像の歴史的仏像ファン等が公開を待ち望まれています。

国重要文化財木造十一面観音立像は歴史上、芸術上の価値の高い物または、学術的に価値の高い物と日本国政府が指定した文化財を指します。

木造十一面観音立像は仏像彫刻、美術工芸品、平安時代の作品で国の重要文化財指定日は昭和30年2月2日であります。末永く後世に残る措置していると聞いているとお聞きしておりますが、どのような処置なされているのですか。

いろいろと所説もありますが、木造十一面観音立像は、滝宮神社・滝宮天満宮の別当寺であった北山龍燈院綾川寺の本尊として祀られていました。龍燈院の初代の住職は智泉大徳であり空海の10大弟子の一人であり空海から智泉に唐の麺の打ち方を教え、智泉が両親に食してもらったという事が滝宮のさぬきうどん発祥の地の由縁であります。

明治時代、神仏分離により廃寺となり以来地元堂床地区の人々により奉安されて年一度、ご開帳の法要を営み地元人々はもとより考古仏像ファンに親しまれておりましたが、小堂の傷み激しく生涯学習センターへと移転となりました。

綾川町にとって、さぬきうどんの発祥の地と国重要文化財木造十一面観音立像も歴史的に大変重要であり、つなぎきらなければなりません。いつ頃公開予定かお答えをいただいたらと思います。

よろしく願いいたします。

○教育長（松井） 議長。

○議長（河野） 松井教育長。

○教育長（松井） はい。

○議長（河野） 教育長。

○教育長（松井） はい、議長。

○教育長（松井） 岡田芳正議員のご質問「木造十一面観音立像の公開再開はいつから」かということにお答えをいたします。

十一面観音立像については、平成29年にカビの発生を確認後、カビ除去作業を行い、現在、県立ミュージアムに保管されています。

展示室及び展示ケース内の殺菌処理及び環境調査の実施を行い、温湿度を毎日記録し、蓄積したデータを文化庁に提出、協議を行ってまいりました。

記録当初は、温湿度が安定しておらず、防湿材等を調整しておりましたが、令和4年

には、文化庁との現地協議にて、おおむね温湿度が落ち着いており、展示室として問題はないという回答をいただいております。

その後、今後の対策として、文化庁より管理計画及び管理マニュアルの提出依頼があり、2度の訂正を経て提出いたしております。

令和6年5月に移設できるよう、現在、県と準備を進めているところでございます。

文化庁からの正式な許可が出た時点で、展示室への移設準備が整いますので、もうしばらくお待ちいただきたいと存じます。

以上、質問にお答えいたします。

○議長（河野）再質問はございませんか。

○12番（岡田）はい、議長。

○議長（河野）岡田君。

○12番（岡田）はい。

○12番（岡田）ご回答ありがとうございました。

いろいろと文化庁とかの許可等があるのは分かりますが、現在、学習センターの展示環境では、先ほどご回答があったようなものをお聞きしますが、本当に未来永劫、十一面観音立像を残すことは大変重要と考えます。

そういった中で、再度お聞きしますが、本当に今の件、展示環境で戻されることは大丈夫でしょうか。再度お聞きいたします。

○議長（河野）生涯学習課長。小泉課長。

○生涯学習課長（小泉）岡田議員の再質問にお答えいたします。

生涯学習センターの中の展示室に関しましては、当初、温度、それから湿度、これが不安定でございまして、29年から昨年まで、常に文化庁と協議しながら、データを見ながら、対応を行ってまいりました。

展示室の中のケースに関しましては、どうしても電気を使うと、火災が起こる可能性があるのですが、それはできないということで、その防湿材等で、常に対応してまいり、昨年ようやく、それに関しましては、もう展示しても問題ないという回答をいただいております。

あと懸念されるものは、生涯学習センターのセンター自体の火災、これに関しまして、何らかの防災対策は考えていかなければならないと言われておりますが、今のところ、展示自体の施設に関しては問題ないという回答いただいておりますので、あとはもう文化庁の最終的な判断をいただいたら、返ってくると思いますので、それまでお待ちいただけたらと思います。

以上でございます。

○議長（河野）再々質問はございませんか。

○12番（岡田）はい、議長。

○議長（河野）岡田君。

○12番（岡田）ありがとうございました。ただ、再開となった場合に、いろいろと広報

の周知とか、いろいろあると思いますが、そういった面はどのような形で再開のPRをしていくんでしょうか。お答えをいただけたらと思います。

○議長（河野） 小泉生涯学習課長。

○生涯学習課長（小泉） 岡田議員の再々質問にお答えいたします。

十一面観音が返ってきたときには、当然、広報等、それから無線等で展示したということは、広報いたしますけれども、如何せん、ちょっと時間も経っておりますので、やはりこの十一面観音立像の内容も含めて、PRをさせていただけたらと思います。以上です。

○議長（河野） 以上で岡田君の一般質問を終わります。

○12番（岡田） ありがとうございました。